

薔薇で送るお葬式 —Rose Funeral—

故人の好きなお花でオンリーワンの家族葬を

花むすびは、遺族や葬儀参加者自身が好きな花を選べる供花サービス「Rose funeral」を開始します。「自分たちらしいお葬式で故人を送ってあげたい」というニーズに応え、故人の好きな花や、花言葉にちなんだ想いを込めた花を選ぶことができます。思い出に残る葬儀をしたいという家族向けや、コロナのために遠方で来られないが想いを伝えたいという方向けに、供花を通してオンリーワンのお葬式をプロデュースします。



◆背景:新型コロナで葬儀の形も変化。感染リスクを考慮し、「家族葬」が増加傾向に。

鎌倉新書の「新型コロナウイルスにおける実態調査」によると、参列者が10名以下の小規模な家族葬についての相談・問い合わせは41.3%増加しており、約9割の葬儀社が「参列者は減少した、または今後減少していく」と回答したという結果が出ています。新型コロナの感染拡大防止の観点から、葬儀式場が会葬者の人数制限をお願いしたり、遠方からの参加を自粛するという動きもあり、今後、少人数・家族葬ならではのニーズを捉えた新しい葬儀の形が求められることが考えられます。

参考:「新型コロナウイルスにおける実態調査」／鎌倉新書(2020年3月)

<https://www.kamakura-net.co.jp/newstopics/detail.html?id=7103>

「新型コロナウイルスにおける実態調査」／鎌倉新書(2020年4月)

<https://www.e-sogi.com/guide/33715/>

◆供花サービス「Rose funeral」について

これまで葬儀用の供花には、一般的に菊・百合・蘭などの白をベースにした花が使われてきました。一方で、新型コロナの影響で、少人数での家族葬を選ぶ人が増える中、「家族葬だからこそ、故人の思い出にちなんだ花や、好きな花で送ってあげたい」というニーズに対して、現状では、一本一本、好きな花を選び、供花として仕立て上げるサービスは、一般的な葬儀会社では対応しておらず、個人で手配する場合には手間もかかってしまいます。

花むすびでは、これまでに本数や色にちなんだ花言葉に合わせたフラワーアレンジメント(「求婚」を意味する108本の薔薇のウェディングブーケ／「誇り」を意味する14本の紫の薔薇の敬老の日用アレンジメント)を手掛けてきました。そこで、花言葉にちなんで故人への気持ちを伝えたいという方や、(例:ピンクの薔薇／感謝 黄色の薔薇／笑って別れましょう 紫の薔薇／誇り、気品、尊敬) 薔薇に限らず個人の好きだった花を贈りたいという方、事情があり葬儀に参列できないが気持ちを花に託したいという方向けに、オンリー

ワンの供花の仕立て上げサービス「Rose funeral」を開始します。

◆代表からのコメント

花むすびは、「人生の節目に寄り添う花屋」でありたいと思っています。

これまで、フラワーアレンジメントの技術を磨くため、アメリカ・ベルギー・オランダ・マレーシアと 7 年半、「花留学」を経験してきました。海外では、お花屋さんは「家族御用達のお店」として、その家族の新しい命の誕生、入学、発表会、卒業、結婚式、お見舞い、お葬式など一生に渡り必要とされる存在です。花むすびも、人生の大切な節目に寄り添い、お花を通して想いが伝わるお手伝いをしたいと考えています。

今回、家族葬をお考えのお客様から「オーダーメイドで供花を作ってほしい」とのお話を受けて、コロナで家族葬が増える中、身内で執り行うからこそ、より故人への心を込めたお葬式が今後求められるのではないかと考え、今回のサービス開始を決めました。**Web会議ツール(Zoom)を使うことで、離れた場所からでも、同時に同じ供花を見て親一同で故人を偲ぶこともできます。**お葬式の供花は、「悲しみを吸い込んでくれる」と言います。お花を通して故人への想いが伝わり、参加者の方々が少しでも笑顔になり、大切な思い出に残るようなお葬式として、活用していただけたら幸いです。



【お問合せ先】

花むすび 担当：代表／阪谷 隆治

住所：大阪府岸和田市上野町東 10-46

連絡先：090-2043-1187（携帯に直接お電話ください）

HP：<http://www.hanamusubi.net/>